

令和6年度 第1回三重県プロモーション推進会議 概要

- 1 開催日：令和6年4月9日（火）13時15分～13時32分
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

●小見山政策企画部長

「令和6年度第1回三重県プロモーション推進会議」を開催する。本日は「三重県プロモーション推進方針」案について議論するために開催するものである。推進会議をスタートするにあたり、本県のプロモーション推進にかかる取組の一環として制作した“三重県全体の魅力を伝える動画”のダイジェスト版2分をご覧いただきたい。

※動画を放映

それでは、「三重県プロモーション推進方針」案について事務局から説明させていただく。

※推進方針案について、資料1及び別添2、3に基づいて事務局（世古次長兼プロモーション総括監）から説明

☆佐波南部地域振興局長

熊野古道は今年、世界遺産登録20周年であり、南部地域振興局として、シンポジウムの開催や熊野古道の環境整備などを通じて魅力の更なる向上等の取組を進めている。

東紀州地域、南部地域だけでなく、三重県全体に来訪者を呼び込む大きなチャンスであるので、効果的なプロモーションに向けて、政策企画部を中心に協力をお願いしたい。

☆生川観光部長

観光においては、既に多くの地域でそれぞれの特色に応じて魅力を高めるプロモーションに取り組んでいる。各地域の取組と推進方針との関係についてどのように考えたらよいのかお聞きしたい。

●世古次長兼プロモーション総括監

関係者との連携強化については、これまで具体的に取組んできた内容も踏まえて取組の方向性などを示しているが、各地域の取組との連携について、具体的には記載していないので、推進方針の中でどのように記載するのが良いのか、検討を深めたい。

☆野呂副知事

推進方針を作っただけだけでなく、職員一人ひとりが理解して使っていくための取組も各部局で実施していただきたい。

（一見知事）

政策企画部で推進方針の案をよく取りまとめてもらった。東京にいと分かるが、伊勢神宮や鈴鹿サーキット、伊賀忍者などは知っているが、三重県ってどこにあるのか。どんなところなのかあまり知られていない。だからこそ、「三重県」全体を売っていくことは大事である。

ただ、推進方針の「基本的な考え方」について、観光部長からも発言があったように、「三重県」そのもののプロモーションを進めるためには、観光や食、県産品など各分野の取組だけでなく、各地域での取組ともコラボレートしていくことが重要である。成案に向けて、分野と地域の両軸で三重県全体を売っていくことがわかるように追記することを検討いただきたい。

また、熊野古道世界遺産登録20周年、大阪・関西万博の開催前年の好機でもあるので、「三重県」をどのように売っていくのかという考え方を発展させ、多くの人が三重県を理解し、来

ていただけるようにしてほしい。

なお、プロモーション推進事業は各部局で連携して進めていただきたい。

●小見山政策企画部長

三重県プロモーション推進方針については、本日いただいた意見を踏まえ、成案に向けて最終調整を行っていきたい。

また、部局間の情報共有や連携をより一層図るとともに、熊野古道世界遺産登録 20 周年、大阪・関西万博の開催前年というチャンスを逃すことなく、効果的なプロモーションの推進に取り組んでいくので、各部局におかれては、ご協力のほどよろしくお願いしたい。